

施設名	由比ガ浜地下駐車場
指定管理者名	タイムズ24・タイムズサービス株式会社グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設所管課	道路管理課（藤沢土木事務所）

選定基準大項目	評価項目		審査（評価）の視点（C）	提案内容（D）	指定期間 令和元年度の事業実績（E）	所管課による課題分析等（F）	事業実績の確認方法（G）									
	選定基準中項目（A）	小項目（B）					実績報告書	現地※	その他							
I サービスの向上	(1)	指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等	管理運営方針等	運営管理体制	タイムズ24株式会社とタイムズサービス株式会社によるグループを組成し、効率的な管理運営を行う。	提案どおり実施した。	提案書に従って適切に実施している。	○								
				第三者への委託業務等	専門的な知識や技術を必要とする業務について、第三者への委託を実施する。	提案どおり実施した。	提案書に従って適切に実施している。	○								
	(2)	施設の維持管理	駐車場の維持管理	海岸に面した地下駐車場の特性と課題を踏まえた維持管理や保守点検、清掃業務、警備業務等についての実施方針	①各種設備保守点検業務：日常の巡視、定期点検時に早期発見・報告		①提案どおり実施した。	提案書に従って適切に実施している。	○	○						
					②施設の長寿命化：保守点検における躯体、設備の劣化状況の把握や塩害対策		②日常点検及び専門技術者による定期点検の際に躯体や各設備などの劣化状況を確認し、県と情報共有を図った。									
					③清掃業務：トイレや通路、階段を中心に日常清掃を毎日実施		③提案どおり実施した。									
					④警備業務、防災・防犯業務：駐車場スタッフによる場内巡回警備を毎日適宜実施		④提案どおり実施した。									
					⑤緊急時対応：24時間営業のコンタクトセンターにてフォロー		⑤駐車場スタッフが通報・連絡により即時に一時対応を行い、24時間営業のコンタクトセンターにてフォロー対応を行った。									
	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	利用促進のための取組	より多くの利用を図るために実施する事業方針、内容等	○現状サービスの継続（①） ①タイムズクラブ（ポイントプログラム）、満空情報配信（オンライン、現地看板）など		①これまで実施していたタイムズクラブ、満空情報配信、大型バス予約などのサービスを継続し、利用促進や利便性向上に努めた。	新規取組である、タイムズチケット、たのしい街、鉄道連動優待サービスの早期導入に向け、検討・調整を推進していただきたい。	○							
					○新規取組（②～⑤） ②タイムズチケット（タイムス共通駐車サービス券）		②③④導入に向けて検討を進めている。									
					③たのしい街（駐車場を活用したエリアクーポン紙の設置）											
④鉄道連動優待サービス（鉄道会社と連携した料金優待）																
					⑤由比ガ浜パークアンドライド新サービス（自動販売機の改良）		⑤令和元年9月より、QRコードを活用した由比ガ浜パーク&ライド新サービスを開始した。						特設ホームページやカーシェアリングの早期導入に向け、検討・調整を推進していただきたい。	○		
より多くの利用を図るための広報・PR活動の内容等					①特設ホームページの作成（詳細版満空情報）		①導入に向けて検討を進めている。									
	②タイムズクラブ会員へのメルマガ配信によるPR活動		②タイムズクラブ会員に対して定期送信しているメルマガで由比ガ浜地下駐車場のPRを実施した。													
	③カーシェアリング		③導入に向けて検討を進めている。													

選定基準別提案内容と事業実績の確認

資料1-1②

施設名	由比ガ浜地下駐車場
指定管理者名	タイムズ24・タイムズサービス株式会社グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設所管課	道路管理課（藤沢土木事務所）

選定基準大項目	評価項目		審査（評価）の視点（C）	提案内容（D）	指定期間 令和元年度の事業実績（E）	所管課による課題分析等（F）	事業実績の確認方法（G）									
	選定基準中項目（A）	小項目（B）					実績報告書	現地※	その他							
I サービスの向上	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	利用者への対応、利用料金の設定	サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業や接客対応等への反映の仕組み等	①利用者意見の収集方法や苦情対応 ②高齢者や障がい者等への配慮	①場内アンケートボックス、駐車場スタッフへの直接のご意見、コンタクトセンターへの入電等により、利用者ニーズやご意見を収集し、県と情報共有を図った。 ②ピクトグラムを使用した判読性の高い看板の導入や設置位置の工夫を行うなど、高齢者や障がい者等に配慮した施設案内等に努めた。	提案書に従って適切に実施している。	○	○							
				手話言語条例への対応	①手話講習会の開催 ②筆談用パッドの導入	①手話講習会については、調整不足のため実施できていない。 ②筆談用パッドについては、導入できていないが、仮で筆談用のメモ用紙とペンは常時、用意している。						手話講習会の実施、筆談用パッドの導入など手話に対応するための取組を推進していただきたい。	○			
				利用料金の設定、減免の考え方	これまでの利用状況を勘案し、現状どおりの利用料金を継続	指定管理期間開始時点では、現状どおりの料金設定とした。また、消費税率改定時には県と協議のうえ、消費税を利用者へ適切に転嫁できるような料金改定した。										提案書に従って適切に実施している。
	(4)	事故防止等安全管理	日常の事故防止、緊急時の対応	通常業務を行う際の事故防止等の取組内容	①現場の安全管理に対する協議 ②利用者の安全・安心の確保 ③営業時間外の犯罪抑制対策や現場管理体制	①現場の危険箇所や不安全行動とその要因などについてのミーティングを月1回実施した。 ②場内の巡回を定期的に行い、利用者の安全を最優先にした対応を行った。 ③機械警備を継続するとともにコンタクトセンターが24時間対応を行い、犯罪抑制や緊急時の対応を行った。	提案書に従って適切に実施している。	○								
				地震や津波等の災害、事故、不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針	対策本部の設置、グループ会社の連携	グループ会社が連携し、夜間・休日問わず情報共有し、迅速に対応できる体制を構築している。							提案書に従って適切に実施している。	○		
				地域や関係機関との連携・協力の考え方	大型（観光）バス駐車場対策	神奈川県道路公社と連携して、大仏前駐車場において、由比ガ浜地下駐車場への誘導チラシ配布し、周辺道路の渋滞緩和や大型バスの受入促進を図った。							提案書に従って適切に実施している。 引き続き、観光地の渋滞緩和に向けた取組を推進していただきたい。	○		
	(5)	地域と連携した魅力ある施設づくり	地域と連携した魅力ある施設づくり	オリンピック等を含む地域イベントへの協力、行政施策やボランティアとの連携、地域人材の活用等の取組内容	①由比ガ浜パークアンドライドへの協力 ②周辺イベント開催時の協力	①駐車場利用対象時間を延長し、由比ガ浜パークアンドライドの魅力アップに貢献した。 ②花火大会時の増員対応やトイレ・ゴミ箱の一般開放等、周辺イベントが円滑に行われるよう協力した。	提案書に従って適切に実施している。	○								

選定基準別提案内容と事業実績の確認

資料1-1②

施設名	由比ガ浜地下駐車場
指定管理者名	タイムズ24・タイムズサービス株式会社グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設所管課	道路管理課（藤沢土木事務所）

評価項目			審査（評価）の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和元年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)			
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)					実績報告書	現地※	その他	
Ⅲ 団体の 業務遂 行能力	(6)	コンプライアンス、個人情報保護、社会貢献	指定管理業務を実施するために必要な団体の企業倫理・諸規定の整備、施設整備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況	諸規定の整備	駐車場を運営する上で必要な規定を整備し、適正管理に努めた。	提案書に従って適切に実施している。	○			
			指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況	環境負荷の低減を考慮した備品等の調達	備品購入の際には、再生紙など環境負荷の低減を考慮した備品を選定している。駐車場の利用状況を踏まえ、地下2階を開放していないときは、消灯し節電を図った。	提案書に従って適切に実施している。	○			
			法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績	障がいの特性や本人の希望を考慮し、雇用形態や職種などを検討	会社全体として、障がいの特性や本人の希望及び職場環境を考慮して配属している。 ※由比ガ浜地下駐車場には配属されていない。	提案書に従って適切に実施している。	○			
			障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の趣旨を踏まえた取組みについての考え方	それぞれが気持ちよく働ける職場環境作り	聴覚障がい者が配属されている部署では光るタイプのインターホンの設置や、車椅子勤務が可能な職場環境にした（本社）。	提案書に従って適切に実施している。		○	担当者 会議	
			手話言語条例への対応	①手話講習会の開催	①手話講習会については、調整不足のため実施できていない。	手話講習会の実施、筆談用パッドの導入など手話に対応するための取組を推進していただきたい。	○			
				②筆談用パッドの導入	②筆談用パッドについて、導入できていないが、仮で筆談用のメモ用紙とペンは常時、用意している。					
			社会貢献活動等、CSRの考え方と実績	①ハートスペースやAEDの設置による「人」にやさしい駐車場の提供	①ハートスペースやAEDを設置するなど、「人」にやさしい駐車場を提供している。	提案書に従って適切に実施している。	○			
②満空情報の配信やパークアンドライド（鉄道連動）サービス等、「クルマ」がより快適になるサービスの提供	②満空情報の配信、パークアンドライドサービスの推進、パークアンドチャージの推進、電気自動車の普及推進を行った。									
③タイムズ駐車場の拡大による環境にやさしい「街」づくり	③タイムズ駐車場の拡大により、路上駐車を減らし、環境汚染や交通事故などの低減につなげている。									
個人情報保護	個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況	個人情報保護方針とマネジメントシステムの策定、個人情報保護体制	グループを挙げて個人情報の適正な保護に努めており、グループ各社でプライバシーマーク取得企業として認定されている。	提案書に従って適切に実施している。	○					
	個人情報に関する教育・研修	個人情報に関する教育・研修	入社時及びフォローアップ研修を実施している。							

※「事業実績の確認方法(G)」欄のうちの「現地」の欄は、「指定期間 令和元年度の事業実績(E)」欄の実績を現地で確認したことを示すもの。